

韓国姉妹校訪問レポート

実施日：2010年5月28日～6月1日

鹿児島東高校の生徒6名が韓国の姉妹校に到着しました。韓国の生徒さんたちはとても積極的です。日本語で一生懸命話しかけてくれるので、鹿児島東高校の1年生たちも不安なくホームステイをスタートすることが出来ました。韓流スターならぬ日流スターになった気分です。



姉妹校の体育館で歓迎交流イベントが行われます。司会は姉妹校で日本語を学習している生徒さんが、日本語で進行してくれます。サムルノリやカヤグムなど、韓国の伝統音楽も披露されました。鹿児島東高校の皆さんは「涙そうそう」の歌詞を一部韓国語に替えて歌いました。



姉妹校では体験授業も行われます。日本語の授業を一緒に受けることになり、鹿児島東高校の生徒は日本語の先生役にも挑戦しました。グループに入って韓国の高校生たちとお互いに自己紹介したり日本と韓国の文化について話したりもしました。



韓国は食文化も豊かです。キムチや唐辛子の味噌コチュジャンを使った料理など、辛い料理にも挑戦しました。写真で食べているのはおかゆのようなクッパという料理です。机いっぱいにおかずが出てくるのも特徴です。野菜を使ったおかずが多く健康的です。



姉妹校の正門前で帰国前に撮影した写真です。4泊5日の韓国での時間は、あっという間に過ぎていきます。でも、この交流での思い出は一生忘れないでしょう。韓国でできた友人たちとのつながりを、これからも大事にしていきたいと思います。また日本で会いましょう。

